

アプリケーションカタログ ビーズ中の炭酸カルシウム

関連業界	:	プラスチック・ゴム
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	光度滴定法/キレート滴定
関連規格	:	なし

1. 概要

ビーズ中の炭酸カルシウムの定量は、試料に 0.5mol/L 塩酸溶液を加えてカルシウムイオンを抽出し、その溶液に 8mol/L 水酸化カリウム溶液を加え pH を調整した後、0.01mol/L EDTA 溶液にて滴定し、指示薬の変色により得られた滴定曲線上の変曲点を終点とします。

EDTA 溶液の滴定量から炭酸カルシウム濃度を算出します。

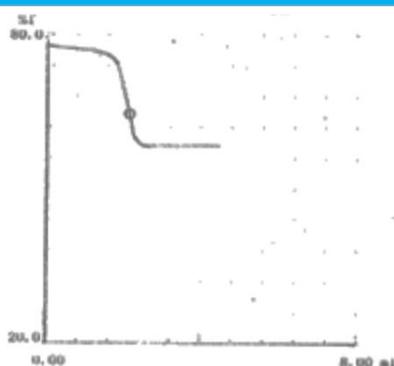
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: PTA)
電極	:	光度センサ (フィルタ波長 630nm)

3. 試薬

滴定液	:	0.01mol/L EDTA 溶液
滴定溶媒	:	純水
添加試薬	:	0.5mol/L 塩酸溶液, 8mol/L 水酸化カリウム溶液
指示薬	:	NN 指示薬

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Conc. (%)
1	100.04	2.1705	0.4365

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>